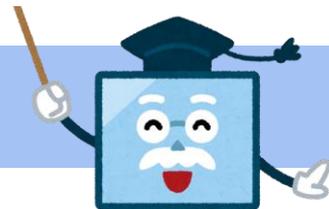


南アルプスGIGAスクール 家庭学習の手引き



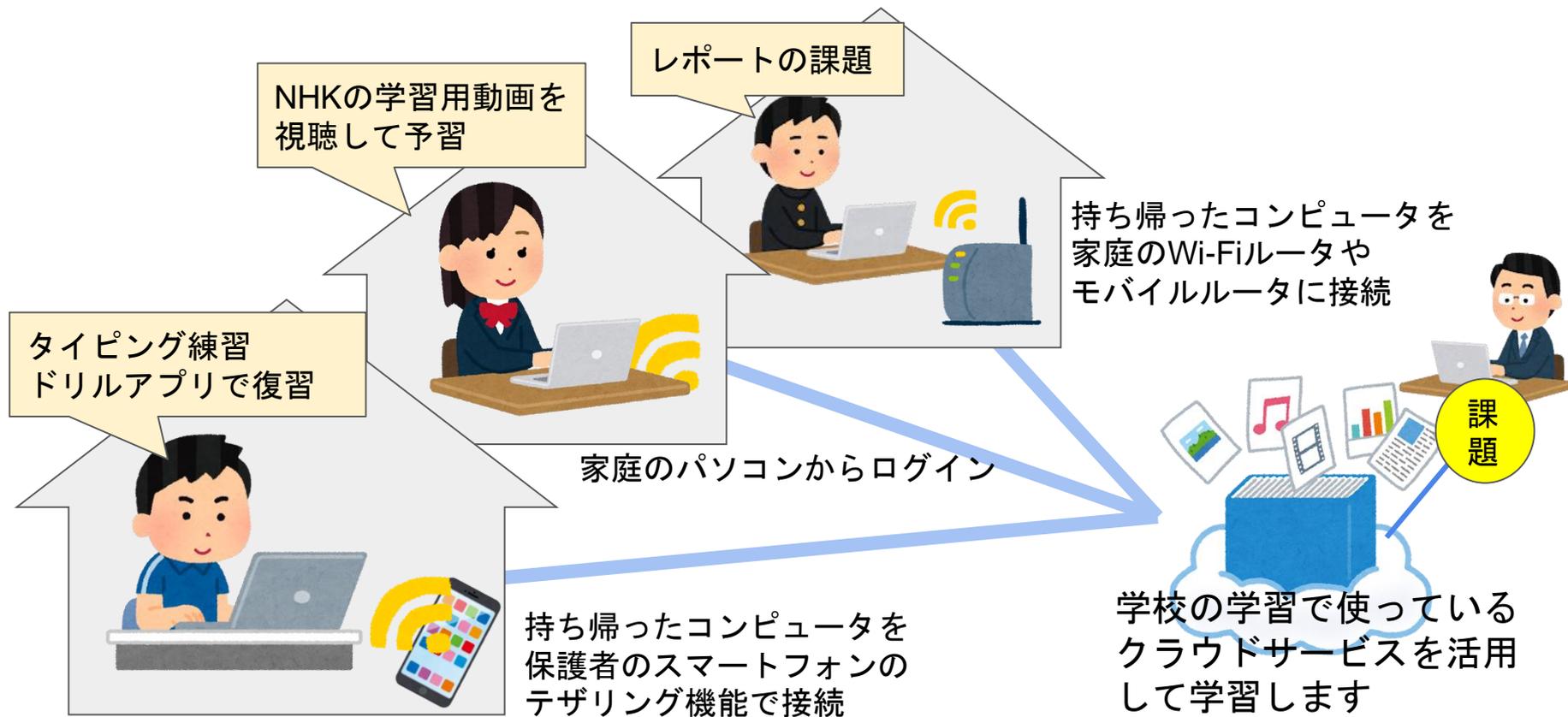
コンピュータの持ち帰り学習の目的

学校だけでなく、家庭でもICTを活用した学びをすることで

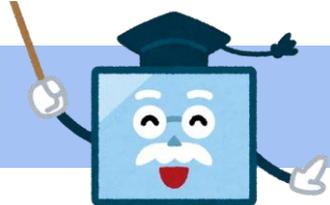
- ①コンピュータをノートや鉛筆と同じ学びのツールとして使える力を育てる
- ②非常変災における臨時休業のときにもコンピュータを学習に使える力を育てる



コンピュータを使った家庭学習のイメージ図



家庭学習での活用のヒント



学習用コンピュータは学校から出ている課題のほかに、様々な学習に活用できます。

タイピングの練習ができるサイトにアクセスし、正しいタイピングや正確なタイピングの練習ができます。

Googleドキュメント
・ 作文やレポートを書く。
Googleスプレッドシート
・ 表、図、グラフを作る。
Googleスライド
・ 見やすい資料を作る。

動画の視聴
NHK for Schoolなど
学習動画が視聴できます。授業の予習や復習などに活用できます。

プログラミングの学習
・ Scratch
・ ブロックリー
など



Google Chromeで学習用サイトの検索
・ 子供の学び応援サイト（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm
・ 学びの支援サイト（東京都教育委員会）
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/learning_support.html

南アルプスGIGAスクール 家庭学習の手引き



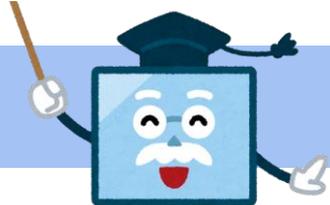
家庭学習のきまりを確認したら、

おうちの方と相談して、家でのやくそくを作しましょう！

-
-
-

しっかり守って、安全に、楽しく豊かに学びましょう！

南アルプスGIGAスクール 持ち帰り学習



持ち帰り学習の回数

はじめは1週間に1回から始めます。

慣れてきたら、回数を学年や学級に応じて変えていきます。

持ち帰り学習の内容

学校で使い慣れているアプリを活用した宿題が出されます。

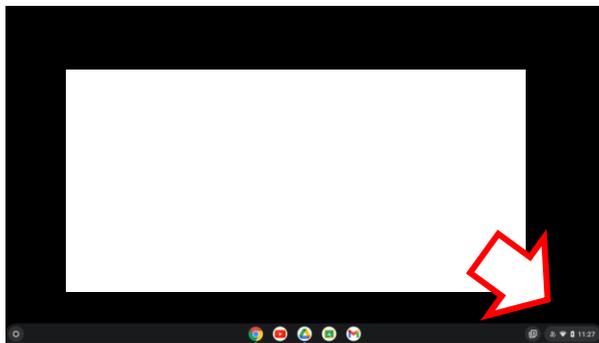
初めての持ち帰り学習のとき

持ち帰ったコンピュータをWi-Fiに接続したり、家庭のコンピュータから学校のアカウントにログインしたりすることが必要になります。次のページから説明します。

Wi-Fi・携帯テザリングとの接続方法

家庭に持ち帰って最初に使用する際、お使いのルータ等のSSIDおよび暗号化キーが必要です。

- ①電源を入れて
画面右下の時刻表示の
あたりをクリック



- ②トレイが立ち上がるの
で扇型のWi-Fiのマーク
をクリック



- ③Wi-Fi・テザリングの
SSID（ネットワーク名）を選び、
パスワード（暗号化キー）
を入力し、「接続」をクリック



- ④接続完了したら、学校と同じ方法でコンピュータにログインしてください。
次回からは、自動でWi-Fiに接続されて使えます。

携帯のテザリング機能の設定方法

Android（アンドロイド）

使用するスマートフォンの種類や契約している通信回線等によって異なりますので、詳しくはお使いの端末の取扱説明書や契約している通信事業者のホームページ等でご確認ください。

例 1

- 1 ホーム画面の「設定」（歯車のアイコン）→「ネットワークとインターネット」→「テザリング」
- 2 一番上のボタンをスライドして「ON」に設定
- 3 表示されるネットワーク名・セキュリティ・パスワードを確認し、コンピュータ側で設定

例 2

- 1 ホーム画面の「設定」（歯車）「接続」→「テザリング」
- 2 「Wi-Fiテザリング」をタップして、一番上のボタンをスライドし「ON」に設定
- 3 中段の「設定」をタップすると、ネットワーク名・セキュリティ・パスワードが表示されるので確認し、コンピュータ側で設定



【必ず☑】使用が終わったら設定を「OFF」に戻すことを忘れずに！通信量が増えます。

携帯のテザリング機能の設定方法

iPhone（アイフォン）

使用するスマートフォンの種類や契約している通信回線等によって異なりますので、詳しくはお使いの端末の取扱説明書や契約している通信事業者のホームページ等でご確認ください。

iOS13の場合

- 1 ホーム画面の「設定」→
「インターネット共有」
- 2 「ほかの人の接続を許可」を
スライドさせて「ON」に設定
- 3 Wi-Fiのパスワードが表示される
ので確認し、携帯の名前をコン
ピュータ側で確認して設定



【必ず☑】使用が終わったら設定を「OFF」に戻すことを忘れずに！通信量が増えます。

学習用コンピュータ(Chromebook)のキーボード



WindowsPCと異なる点

- ・表示されているローマ字が小文字
- ・ファンクションキーがない。
- ・Deleteキーがない。

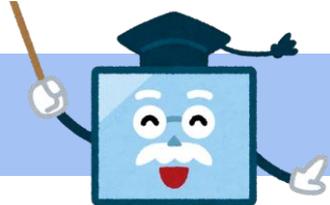
(🔍と⌫でDeleteできます)

ショートカットキーについては
「Chromebookのキーボードショートカット」
で検索してください。

各キーの場所と役割 (よく使うキーは赤線をつないでいます)

 最上段左から2個目	前のページに移動する	 最上段左から6個目	開いているウインドウをすべて表示
 最上段左から3個目	次のページに移動する	 最上段左から7・8個目	画面の明るさ調整
 最上段左から4個目	更新キー (最新の状態に更新する)	 最上段左から9・10個目	音量調整
 最上段左から5個目	全画面表示	* キーボードの左側面には音量調整ボタンと電源ボタンがあります	
 左側真ん中	検索キー (検索用の窓が開きます)	 右上から2段め	バックスペースキー (前の文字を消します)

学習用コンピュータ(Chromebook)の設定



南アルプス市では学習用コンピュータのセキュリティを高めるために各種の設定をしています。

○学校のコンピュータは家庭でも同様のフィルタリング設定がされています。

家庭のパソコンを利用する場合は、家庭のパソコンのフィルタリングに拠ります。
気をつけて利用してください。

○家庭での使用時間は夜10時までとなります。

(夜10時～朝7時までは使用できません。)

○USBメモリ等の外部記憶装置は接続できません。

○アプリや拡張機能のインストールはできません。

○60分使われないと、自動的にシャットダウンされます。

画面を閉じるとスリープ状態になります。

○Wi-Fiのないところではログインすることができません。

○データはすべてGoogleドライブに保存されます。

アカウント・パスワード・著作権について



○児童・生徒用アカウント情報について

- ・児童・生徒用アカウントは入学時に配布され、卒業時まで使います。
- ・パスワードは他の人に教えないよう、学校で指導しています。

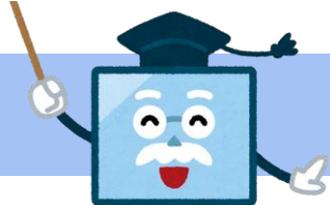
○著作権について

「インターネット上の海賊版対策のための著作権法改正」（令和3年1月1日から）により、インターネット上に違法に掲載された「海賊版」だと知りながら漫画などの著作物をダウンロードすることは、個人で楽しむためであっても違法となり、犯罪になる場合があります。

ご家庭でもご指導お願いいたします。

- ・自分のアカウントだけを使い、他人のアカウントは使わない。
- ・パスワードをほかの人に教えない。
- ・自分や他人の個人情報を公開したり、著作権を侵害したりしない。
勝手に写真やイラスト、動画などをアップしたり、ダウンロードしたりしない。

故障かな？と思ったら

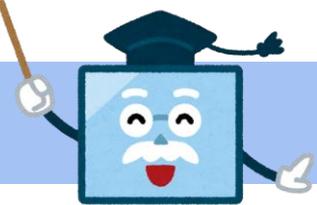


困ったときは、次の確認をしてください。それでもなお不具合があったら、学校に連絡してください。

状態	確認	処置
黒い画面のまま起動しない。	電源は入っていますか。 バッテリーは充電されていますか。	タブレット左横の電源ボタンを押すか、もう一度ふたを開き直してください。
ネットワークに接続できない。	ご家庭のルータ等の電源は入っていますか。Wi-Fi接続の設定が変更されていませんか。	ルータ等の電源を確認してください。ご家庭での最初の使用時には、学習用コンピュータのWi-Fiの設定が必要です。
作成しておいたファイルがない。	Wi-Fiへの接続が切れていませんか。 Wi-Fi接続が更新されていますか。	画面の更新アイコンをクリックするか、キーボードの更新キーを押して接続を最新の状態にしてください。

*コンピュータのハードリセット方法 ※更新キーはキーボードの上段左から4番目にあります。
①電源を切る。 ②更新キーを押しながら電源ボタンを押す。 ③起動したら、更新キーを離す。

健康面への配慮について



気をつけること	具体的なポイント	解 説
目の疲れ	部屋の明るさ 画面を見る時間	晴天時にはカーテンを使用して部屋の明るさを調整しましょう。 電気を全て消してしまうと目の瞳孔が開いてしまい、かえって目が疲れやすくなります。基本的には、正面の証明をつけた状態でカーテンを閉めて使用します。 長時間使用すると目が疲れるので、一定の時間が経ったら目を休ませましょう。
音の大きさ	ヘッドホン音量 長時間の使用	ヘッドホンをつないで音を聞く場合は、音が大きくなりすぎないように注意が必要です。長時間大きな音を聞き続けると聴覚へ影響が出る危険があります。 長時間大きな音を聞き続けないようにしましょう。
姿勢	良い姿勢の 習慣化	早い段階で適正な姿勢でのICT機器の利用を習慣化することが、児童生徒の将来的な姿勢の悪化防止に有効です。お尻を引いて深く腰掛け、背中を伸ばします。 目線は画面と直交するよう、画面の角度を調整しましょう。 画面を長時間集中して見続けることがないように配慮する必要があります。
疲労	体を動かす	授業の中で体を動かす機会を設けるように工夫することで、疲労を軽減することが大切です。